

二 割値下ヲ計畫セルニ職工側ハ組合本部
ノ應援ヲ得テ解雇職工ノ復職並ニ貸銀値
下及對ノ要求ヲ爲シ折衝ノ結果職工ノ解雇
ヲ認メ借銀値下ハ中止スルノ言明ヲ得テ
解決シ現在組合員數約八十名ナリ今回ノ爭
議ニ就テハ組合本部ハ未ダ關係セス
三 爭議發生ニ至リシ事情

會社ハ大改方面ニ同業者三ヶ所アリテ取
路ノ齟齬爭甚クシテ經營苦境ノ状態ニ在
ルヲ以テ之レカ挽回策ノ一方法トシテ職工ノ
能率増進ヲ圖リ容月十一日従来ノ常備
貸銀制度ヲ請負貸銀制度ニ変更シ貸

銀ハ増減スルコトナクシテ仕事ノ能率約二
割ヲ増加セシムヘク計畫シタルニ組合員ハ
既報ノ如ク容月二十八日支部總會ヲ開催
シ旧制度ニ復活方ヲ會社ニ要求スルコトヲ
可決シ翌テ一日従業員角田俊夫、石
井定吉外十一名ハ別部嘆願書ヲ會社ニ
提出セリ

六 経過

右歎願書ニ對シ清岡專務ハ「會社ハ
改正制度ニ依ラサレハ經營不能ニ付旧制
度ニ復活シ難シ」ト述ヘタルニ職工代表
ハ「應引キ下リ更ニ歎願書ヲ要求書ニ書